

一般質問 村上満議員 3項目を問う



村上満議員

- 問** TPPを受け本町の農林業の今後をどう考え
答 今後の状況を見極めながら新たな仕組み等を構築していきたい。
- 問** これまでとこれからの農林業の移り変わりは。
答 担い手の育成と共に生きがいづくりを残したい。
- 問** 本町の耕作放棄地をどうしていくか。
答 所有者と協議し有効に整備していきたい。

TPP大綱と本町の農林業の今後

- 問** TPPは本町の基幹産業に悪影響を及ぼすと思われるが、町長の考えは。
答 宮城県町村会として政府へ緊急要望書を提出し、具体的な対策と財政支援を講ずるよう要望している。
- 問** 今後の米づくりをどう考えているか。
答 源流米等を中心に消費者に直接販売できる仕組みづくりに力を注ぎたい。
- 問** 酪農家、飼育牛農家についての考えは。
答 町としてどれだけ穴埋めができるか、今後出てくる対策を見極めながら検討を進めたい。
- 問** 今後の林業のあり方について町長の考えは。
答 どう影響するかは見極めが必要。必要なものは積極的に山を活用しながら新たな産業構築を目指したい。

農林業センサス

- 問** 5年前と本町の農林業の状況がどう変わったのか。
答 法人組織は増加しているが個人農家が減少。林業経営体、保有面積規模別の経営体も大きな変化はない。経営耕地面積は一部で規模拡大の動きがあるが、未利用地も増加。借入耕地面積は農地が有効利用されている。農業就業人口は全国を上回る減少率。
- 問** 農林業者の高齢化について町長の考えを伺う。
答 本町はより深刻。担い手の育成、支援と共に、高齢者の方の生きがいづくりができる仕組みも残したい。
- 問** 今後米は大変な時代になる。企業体で米を作らせる方策を考えるべきでは。
答 法人化は進める必要がある。担い手となる認定農業者も改めて検討したい。

耕作放棄地と固定資産税

- 問** 農産物も海外に輸出すると政府は言っているが、七ヶ宿では海外まで手を出せない。町長の考えは。
答 水耕栽培のイチゴや薬草栽培で活路を見出せるか考えたい。
- 問** 本町の耕作放棄地はどれほど存在するのか。
答 農用地区域内の面積612haのうち、35.5haが遊休農地。
- 問** 荒廃地の見直しはどこまで進んでいるのか。
答 それぞれ転作と耕作をされているが、沢沿いにある小さな田等が原野化されている。今後積極的に圃場整備等を行いながら、適用性が困難な部分は山林等への地目変換も含めて所有者の方と協議したい。

一般質問 吉田修議員 2項目を問う



吉田修議員

- 問** 役場前バス待合室にエアコン設置は可能か。
答 安全面や管理面から既存の設備で対処してもらいたい。
- 問** 町民グラウンドのテニスコート改修は可能か。
答 同質素材による修繕は困難。

役場前バス待合所の暖房器具設置

- 問** 役場前のバス待合室は始発便から最終便として機能しているほか、湯原、長老、白石方面に向かう乗り継ぎ停留所として利用され、ターミナルの役割も果たしており、児童生徒から高齢者の方々の乗り入れが一番集中している場所でもある。冬には背中を丸めてバスを待っている高齢者なども目にするが、利用者の利便性のため暖房の設置が可能か伺う。
答 町営バスは3路線を運行し、住民の貴重な移動手段としてその役割は重要である。現在役場前バス待合室には簡易電気暖房器具が2機設置してある。火災の安全性や管理面を考慮するとこれ以上の暖房器具の設置は困難と考える。質問の趣旨なども含め、バスダイヤの運行計画に引き続き工夫をして利便性向上に努めたい。



▲役場前バス亭の簡易暖房器具

町民グラウンド内のテニスコート改修

- 問** エアコンに取り替えることはできないのか。
答 管理面等を考えると既存の暖房器を活用してもらいたい。
- 問** テニスコートは若者がよく利用し、特に卓球部とテニス部しかない中学校には大切な施設である。しかしコートは表面が剥がれ、穴が開き、ひび割れが目につくため保護者から改修の要望もある。テニスコートの改修は可能か伺う。
答 管理については昨年ネット、支柱、コートテープの貼り替えや排水溝の掃除を行っているが、ハードコートの方は調査の結果同質の素材での修繕が困難であるため、今後修繕方法を見つけていきたい。
- 問** ひび割れや穴の開いた部分に充填剤などを活用して補修はできないのか。
答 コート全体の補修が必要で、部分的な改修はその後のコートに対する影響を考えなければならぬ。